

# 貴方も愛に魅せられる

## — 19世紀の版画に見る物語 —

《共立女子大学コレクション・文芸学部学生による企画展示》

11.7 <sup>2012</sup> → 12.4  
[wed] [tue]

場所 共立女子大学本館 1F 展示室

開館時間 19:30 - 17:30

白曜・祝日休館 入館料無料

交通アクセス

◎東京メトロ半蔵門線/都営地下鉄三田線 新宿線「神保町」駅下車 A8 出口から徒歩1分

◎東京メトロ東西線「竹橋」駅下車 1b 出口から徒歩3分

お問い合わせ

東京都千代田区一ツ橋 1-2-1 TEL: 03-5237-2435

エドワード・バーネーショナルズ(株)

# 貴方も愛に魅せられる

## —19世紀の版画に見る物語—

「物語・神話・伝説」に「愛」は欠かすことのできない素材です。それは古今東西の芸術家たちに、常に魅力的な題材を提供し続けてきました。

19世紀イギリスで起こった「ラファエル前派」とその後継者たちは、こうした文学的素材をとりわけ好んだ人々です。真の美しさをとことん追求し、細密描写による劇的でロマンティックな画風を大切にした彼らは、物語の背後に広がる愛の世界に魅せられ、その創作意欲を大いに刺激されたことでしょう。

彼らは、自分たちの運動によって保守的だった当時のイギリス芸術を打ち破ろうとしていました。初期ルネサンスの誠実な写実性への回帰とともに、文学的素材に想を得たさまざまな「愛のかたち」にその手段を見出した点こそ、彼らの独自性が認められると言えるでしょう。

今回の展示では本学のコレクションの中から、ラファエル前派の第二世代に属するエドワード・バーン＝ジョーンズを中心とした作品を展示します。「文学」が絵画という「メディア」を通して変容する過程を楽しみ、体感できる、文芸学部らしいこだわりの展示です。物語と美術、それぞれの世界で表現され、人々を惹きつけてやまない「愛」に思いをはせつつ、お楽しみいただければ幸いです。



1



2



3



4

- 1 ジョージ・フレデリック・ワッツ 《愛と蘇生》
- 2 オーブリー・ヴィンセント・ピアズリー 《アーサー王の死》
- 3 ダンテ・ゲイブリエル・ロセッティ 《ベアータ・ペアトリクス》
- 4 《花瓶》 オーストリア製
- 5 エドワード・バーン＝ジョーンズ 《春》
- 6 ウィリアム・ホルマン・ハント 《シャーロット姫》

場所 共立女子大学本館1F 展示室

開館時間 9:30-17:30

日曜・祝日休館 入館料無料

交通アクセス

◎東京メトロ半蔵門線/都営地下鉄三田線、新宿線

「神保町」駅下車A8出口から徒歩1分

◎東京メトロ東西線「竹橋」駅下車1b出口から徒歩3分

東京都千代田区一ツ橋 2-2-1

TEL 03-3237-2435



5



6



共立女子大学・共立女子短期大学  
KYORITSU WOMEN'S UNIVERSITY / KYORITSU WOMEN'S JUNIOR COLLEGE